

令和3年5月17日

職員の新型コロナウイルス感染について

社会福祉法人至誠学舎立川
至誠キートスホーム
園長 大友 正樹
至誠ホーム長 旭 博之

去る5月14日、(金)当特別養護老人ホームの事務系職員1名がPCR検査結果、新型コロナウイルス陽性であることが判明致しました。当該職員はゴールデンウィーク中の5月1日～5日の間は勤務しておらず、同6日に勤務後、同居家族に体調不良者があったため、念のため同7日以降は勤務せず、自宅待機しておりました。本人に症状が出たために、同13日受診、PCR検査を受けておりました。

陽性判定を受け、当該職員の居住地を管轄する保健所から本人に対して聞き取り調査が行われた結果、直近の出勤日(5/6)と発症日(5/11)の間隔が空いていることから、施設内での感染の可能性はないと判断されました。

そのため、この件を東京都・立川市所管課へ報告の上、同一建物内の特養・在宅サービス各事業につき、通常通り営業を続けております。

なお、施設の自主的判断で、直近の勤務日(5/6)に接触のあった特養入居者1名と、当該職員と同室で勤務していた職員6名にPCR検査を実施し、全員陰性でした。

ご利用者・ご家族・関係各機関・地域の皆様方に大変ご心配をお掛け致しましたこと心よりお詫び申し上げます。

今後一層の感染防止対策を図り、これ以上新たな感染が発生しないよう、最大限の努力をして参る所存でございます。引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

以上